

平成28年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月4日

上場会社名 サコス株式会社  
 コード番号 9641 URL <http://www.sacos.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀬尾 伸一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社部門管掌 (氏名) 石川 忠  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-3442-3900

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第3四半期の連結業績(平成27年10月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	11,061	△5.7	1,323	4.0	1,331	4.4	847	9.2
27年9月期第3四半期	11,726	4.8	1,273	17.1	1,275	17.4	775	26.0

(注) 包括利益 28年9月期第3四半期 848百万円 (8.5%) 27年9月期第3四半期 781百万円 (24.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第3四半期	19.33	19.32
27年9月期第3四半期	17.70	17.69

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第3四半期	14,812		8,380			56.2
27年9月期	14,082		7,805			55.1

(参考) 自己資本 28年9月期第3四半期 8,329百万円 27年9月期 7,758百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	6.00	6.00
28年9月期	—	0.00	—		
28年9月期(予想)				7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想(平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,830	△3.4	1,490	△4.7	1,488	△5.3	944	△0.7	21.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期3Q	43,866,681 株	27年9月期	43,866,681 株
② 期末自己株式数	28年9月期3Q	42,803 株	27年9月期	42,753 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期3Q	43,823,853 株	27年9月期3Q	43,824,193 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は、実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点において入手可能な情報に基づき予測したものであり、実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等の要因により、予想数値と異なることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、過去に例のない日本銀行によるマイナス金利政策が実施され消費増税も先送りが決定されましたが、中国経済の減速や原油価格下落による資源国経済の低迷、中東の政情不安、英国のEU離脱国民投票など海外の経済停滞、政情混乱の影響と個人消費の鈍化、企業の設備投資様子見、熊本地震の影響などにより足踏み状態が続きました。

当社および連結子会社が関連する建設業界においても、公共工事の減少や人件費、資材費の上昇による建築工事着工件数の減少などにより景気の踊り場といった状況が継続しています。一部の大型土木工事や首都圏における鉄道関連工事は継続しましたが、全体として前期に比べて市場は縮小しました。ただ、首都高の架け替え工事、外環道東京区間、リニア中央新幹線、都内再開発案件などのプロジェクト工事や東京オリンピック・パラリンピック関連工事の着工により今後は市場が活性化してくると予測しています。

このような状況において当社は、今期を中期経営戦略「鉄人化経営」の三年目として「改めて鉄人化を目指すためのチャレンジの一年」と位置づけ、ICTの活用とトヨタ方式カイゼン活動の推進による企業体質の強化、経営の効率化とあわせて選択と集中による人的資源の活用を進めてまいりましたが、マーケットの停滞を補うまでには至りませんでした。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高につきましては、110億61百万円（前年同四半期比94.3%）となりました。内訳としましては、賃貸収入が88億21百万円（同92.8%）、その他の売上高が22億40百万円（同100.7%）となりました。

また、営業利益につきましては、13億23百万円（同104.0%）、経常利益につきましては、13億31百万円（同104.4%）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、8億47百万円（同109.2%）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、148億12百万円と前連結会計年度末に比べて7億29百万円（5.2%）の増加となりました。これは、売上債権の減少2億54百万円があったものの、土地の増加11億58百万円があったためであります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、64億31百万円と前連結会計年度末に比べて1億54百万円（2.5%）の増加となりました。これは、仕入債務の減少1億83百万円に加え、未払法人税等の減少2億69百万円及び賞与引当金の減少1億34百万円があったものの、社債及び借入金の増加8億69百万円があったためであります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、83億80百万円と前連結会計年度末に比べて5億75百万円（7.4%）の増加となりました。これは、剰余金の配当などがあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことにより、利益剰余金が5億77百万円増加したためであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期（平成27年10月1日～平成28年9月30日）の業績予想につきましては、平成28年5月11日に公表いたしました「平成28年9月期第2四半期決算短信」の数値に変更ありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。 )、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。 )及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。 )等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,004,365	2,001,433
受取手形及び売掛金	4,750,385	4,495,730
商品及び製品	20,845	53,549
仕掛品	30,349	18,916
原材料及び貯蔵品	117,699	116,888
その他	376,982	322,268
貸倒引当金	△20,518	△18,329
流動資産合計	7,280,110	6,990,457
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	192,593	266,152
土地	4,598,453	5,756,956
その他(純額)	1,330,800	1,156,984
有形固定資産合計	6,121,847	7,180,093
無形固定資産		
のれん	38,167	28,883
その他	9,264	7,227
無形固定資産合計	47,432	36,110
投資その他の資産		
その他	682,781	650,348
貸倒引当金	△49,741	△44,844
投資その他の資産合計	633,039	605,503
固定資産合計	6,802,319	7,821,707
資産合計	14,082,430	14,812,165
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,893,588	2,710,170
1年内返済予定の長期借入金	270,236	591,194
1年内償還予定の社債	254,000	380,000
未払法人税等	389,259	119,847
賞与引当金	319,281	185,177
役員賞与引当金	15,160	12,240
その他	600,228	516,986
流動負債合計	4,741,754	4,515,615
固定負債		
社債	870,000	1,092,000
長期借入金	379,660	580,000
役員退職慰労引当金	5,810	6,670
資産除去債務	68,537	69,879
その他	211,297	167,275
固定負債合計	1,535,305	1,915,825
負債合計	6,277,059	6,431,441

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,167,551	1,167,551
資本剰余金	1,222,367	1,222,375
利益剰余金	5,368,222	5,945,258
自己株式	△9,424	△9,456
株主資本合計	7,748,717	8,325,729
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,775	3,487
その他の包括利益累計額合計	9,775	3,487
新株予約権	7,207	7,207
非支配株主持分	39,670	44,300
純資産合計	7,805,370	8,380,724
負債純資産合計	14,082,430	14,812,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
売上高	11,726,484	11,061,799
売上原価	6,950,608	6,274,162
売上総利益	4,775,875	4,787,636
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	1,404,981	1,423,189
賞与引当金繰入額	180,365	179,488
役員賞与引当金繰入額	11,430	12,240
退職給付費用	38,572	40,031
役員退職慰労引当金繰入額	960	860
貸倒引当金繰入額	△3,651	△1,496
その他	1,869,876	1,809,529
販売費及び一般管理費合計	3,502,534	3,463,842
営業利益	1,273,341	1,323,794
営業外収益		
受取利息	348	365
受取配当金	40	760
受取賃貸料	19,982	32,726
その他	25,343	19,600
営業外収益合計	45,714	53,453
営業外費用		
支払利息	19,378	21,767
受取賃貸料対応原価	10,237	11,124
その他	13,799	13,134
営業外費用合計	43,415	46,025
経常利益	1,275,640	1,331,222
税金等調整前四半期純利益	1,275,640	1,331,222
法人税、住民税及び事業税	422,466	400,317
法人税等調整額	71,617	75,948
法人税等合計	494,083	476,266
四半期純利益	781,557	854,955
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,744	7,630
親会社株主に帰属する四半期純利益	775,812	847,325



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	781,557	854,955
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	329	△6,288
その他の包括利益合計	329	△6,288
四半期包括利益	781,886	848,667
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	776,142	841,037
非支配株主に係る四半期包括利益	5,744	7,630

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。